



とめよう! みんなの声で!

女川原発再稼働

～子どもたちを
放射能から守るために～

女川原発を再稼働させず、原発からの撤退をもとめる要請署名

宮城県知事 殿

東京電力福島第一原子力発電所の事故は、次々と巻き起こされた事態により、原発の危険性を明らかにしました。

放射能汚染地域は、宮城県内各所に広がっており、その影響の大きさは深刻です。私たちは、ふるさとを奪われ、生業を失った人々の大きな犠牲のもとに、原発の技術は、まだまだ未完成で危険なものであることを知りました。

世界有数の地震・津波国の日本に、いま、54基もの原発があります。

宮城県の中央に位置する女川原発の30キロ圏内【緊急防護措置準備区域】には31万もの人々が生活しており、アメリカの基準と同じ80キロにすれば、宮城県の全市町村が含まれてしまいます。ひとたび重大事故が起きれば、県が責任を負う「県民の安全を守る」ことは不可能と言わざるを得ません。

放射能汚染は「目に見えない」上に、低線量被ばく・内部被ばくの身体影響はすぐには表れにくく、将来にわたる健康被害や子育て環境など、子どもを持つ親たちの心配は計り知れません。

何よりも、県民の生命、安全、そして生業と財産、かけがえのない故郷を守るため、未来をになう子どもたちの健康と毎日の生活を守るため、女川原子力発電所の再稼働中止と原発からの撤退を決断されるよう、強く要望します。



この署名は村井嘉浩・宮城県知事に提出し、中村功・県議会議長にも陳情を提出します。
東北電力の海輪誠社長あてに、署名数を伝えて再稼働中止を申し入れます。

要請項目

1. 東北電力女川原子力発電所は再稼働させないこと。
2. 原発からの撤退を決断すること。
原発をゼロにする期限を決めたプログラムをつくるよう、政府に求めること。

氏名	住所

呼びかけ団体

子どもたちを放射能汚染から守り、原発から自然エネルギーへの転換をめざす女性ネットワークみやぎ

署名の送付先

仙台市青葉区大町2-5-10 御譜代町ビル 305 TEL・FAX 022-215-3120
メール: housyanoujoseinet@hotmail.co.jp ブログ: joseinet-miyagi

取扱団体